

TOPICS
-1-トピックス…①
「カウパレード東京・丸の内2008」開幕、
丸ビルで「牧場の食といのち展」を開催

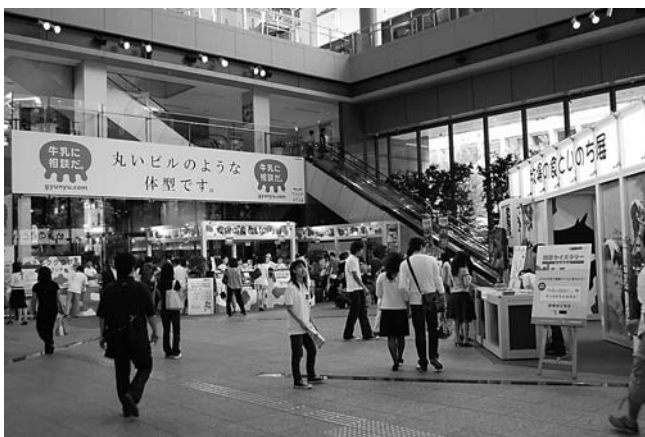
中央酪農会議は、東京・丸の内界隈で開催している「カウパレード東京・丸の内2008」に参加し、9月19日から21日まで丸の内ビルディングで「牧場の食といのち展」を開催し、消費者に酪農教育ファームの活動内容を紹介するなど様々なイベントを行った。

● 酪農教育ファーム活動を分かりやすく紹介

消費者に酪農教育ファーム活動に対する理解を深めもらう目的で、中央酪農会議は9月19日から21日までの3日間、東京・千代田区の丸の内ビルディングで、「牧場の食といのち展」を開催した。

今回のイベントは、丸の内界隈で9月5日から10月19日まで開催している牛をテーマにしたアートイベント「カウパレード東京丸の内2008」に参加する形式で開催し、今年で3回目となる。

会場の丸の内ビルディング1階で19日から21日まで開かれた「牧場の食といのち展」では、子牛への哺乳体験のほか、消費者に酪農教育ファーム活動の内容を分かりやすく紹介した教材の展示やDVD上映会、牛乳や乳牛に関する酪農クイズラリーなどを開催した。



● 「牛乳に相談だ。」カフェでミルクカクテル

また、丸ビル1階には期間限定で「牛乳に相談だ。」カフェを開設し、生クリームメーカー「中沢フーズ」の直営店フルーゼハウスの人気メニュー「抹茶メルク」など3種類の牛乳混ぜ飲みメニューや、フードコーディネーターの小山浩子さんのレシピによるミルク料理

が販売された。

さらに、午後5時からはサントリーとのコラボレーション企画「お酒も牛乳に相談だ。ミルクカクテルキャンペーン」のひとつとして、サントリーのリキュールなどを使ったミルクカクテルを販売した。



● 酪農家手作りの乳製品も販売

このほか、会場内では酪農家自らが推奨する酪農家手作りのナチュラルチーズ、ヨーグルトなどの展示販売会を開いたほか、ミルククラブ会員向けとして「ミルクスイーツ教室」と「料理教室」を開催した。

今回のイベントは土日が重なったこともあり、多くの消費者が酪農や牛乳乳製品にふれ、大盛況だった。

